



～集中講義の案内～

## 国際機構論

2010年2月9日～12日

ユネスコ・アジア太平洋地域教育局プログラム専門官林川眞紀さん（ユネスコ・バンコク事務所勤務）による「国際機構論」の集中講義を開催します。林川先生は、1993年からユネスコに勤務し、パリ本部、北京事務所などで仕事をなさってきました。今回、特別教育研究経費「国際人材育成」事業によって招聘することになり、忙しい仕事の合間をぬって、お茶大に講義にお越しくくださることになりました。現職の国際機関職員による特別授業です。ぜひ参加ください。

科目：

「国際機構論」（文教育学部グローバル文化学環専門科目、2単位）

**ウェブにて各自履修登録を事前に行ってください（12月7日～12月11日）。**  
卒業予定者は聴講扱いとなります。

主題と目標：

国連組織の基本的な概念と仕組みについて、国連教育科学文化機関（unesco）の実例を使って紹介する。また社会開発分野全般における開発協力および国際教協力の実態について理解を深め、急変する国際社会における国連組織の存在意義について検討する。さらに、国連機関で国際公務員としてのキャリアを築く意味を考える。

**授業日程：2月9日（火）、10日（水）、12日（金）9時—18時10分（休憩あり）**

林川先生からのメッセージ

初めまして。林川眞紀と申します。バンコクに所在するユネスコ・アジア太平洋教育局に教育分野のプログラム専門官として勤めています。専門は基礎教育全般における政策・計画・評価、幼時教育、そしてジェンダーです。ユネスコ・バンコク事務所はアジア太平洋地域全般47カ国を管轄しています。将来、国連組織に従事してみたい人、国際教育協力に関心のある人、開発途上国における教育・ジェンダー問題に関心のある人、将来途上国の発展に貢献したいと考えている人、幅広い層の学生さんと国連の意義・あり方についてディスカッションできたらと思います。